

令和4年度「かほく市PTA連合会」共通実践

かほく市コミュニケーション・ウィーク



かほく市内小中学校の全家庭で お子さんとコミュニケーションを！

- ★ 家庭で読書を楽しむ「うちどく」の取組
- ★ 1人1台端末「chromebook」を使う取組



かほく市PTA連合会会長 川村 隆宏
かほく市PTA家庭教育委員長 木下 茜

平素よりかほく市PTA連合会の活動に、ご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。これまで市内の小中学校では、温かな家庭をつくるために、様々な活動に取り組んできました。特に「コミュニケーション・ウィーク」については、「毎年テーマを持ち、お子さんとじっくり会話をする」という趣旨のもと、市内全ての小中学校で一斉に共通実践してきました。

昨年度からは、家庭で読書を楽しむ「うちどく(家読)」に取り組んでいます。「うちどく」とは家庭読書の略で、家族みんなで読書をすることにより、家庭内のコミュニケーションを深めることを目的とした取組です。読書は、言葉を学び、感性を磨き、表現力を高め、想像力を豊かなものとし、人生をより深く生きる力を身に付けていく上で欠くことのできないものです。お家の方と一緒に読書することは、子どもたちの気持ちを安定させ、前向きな姿勢の原動力になるとも言われています。

そこで、今年度も引き続き「うちどく」に取り組むこととし、「コミュニケーション・ウィーク」を通して、お家の方々もお子さんと一緒に読書に親しみ、家族の絆が深まれば嬉しく思います。さらに、昨年度から学校で活用している1人1台端末「chromebook」を使ってアンケートの回答をしていただきたいと考えています。これから文房具の1つになると言われているICT機器についても理解を深め、端末を子どもと一緒に操作しながら、コミュニケーションを図るきっかけとしていただければ幸いです。大変ご多用のことと存じますが、保護者の皆様方には、趣旨をご理解の上、ご協力くださいますようお願いいたします。

【期間】 7月25日(月)～8月31日(水)・・・夏季休業期間



【取組内容】

① うちどく

- 例
- 読書感想文の本を選んで一緒に読む
 - 感想を話し合う
 - 読み聞かせをし合う
 - 料理や工作の本と一緒に読み実際に作ってみる・・・など

② タブレットを活用したアンケートの回答

お子さんのタブレット端末から
右のQRコードを読み取って
8月31日までに回答してください。

<https://forms.gle/4NmBZFFrBefwNS5q9>

